

マツゲン箕島硬式野球部 監督の西川忠宏です。

日頃からマツゲン箕島硬式野球部に温かいご声援をいただきありがとうございます。

今年は、「都市対抗野球大会初出場」を最大の目標と位置づけて、第95回都市対抗野球大会に挑みましたが、近畿地区2次予選4回戦でニチダイに延長10回激闘の末2対4で惜敗し、東京ドームへの夢は断たれましたが、選手たちは必ず全日本クラブ選手権大会で屈辱を晴らすと、夜遅くまで練習に励み、4大会ぶり6回目の日本一に振り返り咲きすることが出来ました。日本選手権大会では、開幕試合で「NTT東日本」と対戦し0対6で敗れ、またも初戦突破は叶わなかったものの、スタンドには3,000人を超える人達が応援に駆け付けていただき、力強い応援、そして温かいご声援をいただき本当にありがとうございました。

来年こそ、「都市対抗野球大会出場、社会人野球日本選手権大会初戦突破」を目標に掲げ、来期入部予定の13人を含めた選手36人態勢で「勝ちに拘る強い気持ち」を持って、目標を達成を完遂いたします。

私自身も、恩師である尾藤公監督から教えていただいた「あきらめない心」、「不屈の闘志、たゆまぬ努力」、「信じることの大切さ」を胸に抱き、目標実現に向け、これまで以上に闘志を奮い立たせて頑張っていく所存です。

また、地域の皆様からの要望に応える形の貢献活動や、各種スポーツ大会へのボランティア活動を引き続き行っていき、選手たちには引き続き「仕事も人一倍、野球も人一倍頑張っ
てやっと認めてもらえるんだ」を指導方針として掲げ、仕事と野球の両立を目指して頑張っ
ていきますので、来期も引き続きご支援、ご声援のほどよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様におかれましては、なお一層のご自愛をお祈り申し上げます。

